

シルバーカレッジ 講義概要（シラバス）（生活環境コース）

項 目	神戸の地域産業	対象学年	3 年	場所	学習室 3・4
テーマ	神戸の産業全般の話				
講 師	元神戸市産業振興局参事 三谷陽造				
<p>講義内容</p> <p>1868年に神戸港が諸外国に向かって開かれました。</p> <p>さまざまな外国の文化が「港」から日本に流入してきた中で、神戸の産業として定着したものが一方、社会経済情勢の変化によりなくなったものもあります。</p> <p>また、港が開かれたことにより、それまでなかった産業が新たに生まれました。このような産業は、現在でも神戸経済を支えているといっても過言ではありません。</p> <p>さらに神戸は前面に豊かな海、後背地には緑豊かな田園地帯を持っていることから、林業を除く第一次産業が盛んな都市です。</p> <p>明治以前から戦争や災害を経て現在に至る神戸の産業の歴史と、地域住民の生活を支える地域産業について知ることで、神戸についてあらためて認識していただきたいと思えます。</p>					
<p>講師よりメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神戸のこれまでの産業の歴史を踏まえ、現在の社会経済状況の変化に伴う産業の動きを見ながら、今後神戸がどういう方向を目指せばいいのか考えていただきたい。 					